１．業務名
　環境配慮行動に関する産業エコロジー研究

２．所属及び就業場所
（ユニット名）資源循環領域
（室名）国際資源持続性研究室
（就業場所）茨城県つくば市小野川 16-2
（就業場所　変更の範囲）なし
（受動喫煙対策）屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

３．募集人数
　１名

４．業務の内容
　国立環境研究所では、脱炭素（カーボンニュートラル）、循環経済（サーキュラーエコノミー）、生物多様性の回復（ネイチャーポジティブ）の同時実現を目指し、持続可能な社会への変革を促す研究を行っている。とりわけ、衣食住などの人々の生活に関する環境負荷の増大が課題となる中、優先度の高い環境配慮行動の選択肢を特定し、行動変容に伴う環境負荷の削減効果の定量化を行った上で、効果的な政策介入のあり方と将来シナリオを明らかにすることが求められている。

　本公募の採用者は、環境拡張産業連関分析（Environmentally Extended Input-Output Analysis）やライフサイクル評価（Life Cycle Assessment）などの産業エコロジー手法を用いて、脱炭素・循環経済・生物多様性の回復につながる環境配慮行動とその効果、普及策および将来シナリオを明らかにすることを目的として、次の研究に取り組む。
・循環経済につながる環境配慮行動を系統的にレビューした上で、対象製品・指標・循環戦略を整理する循環行動の枠組みを構築し、優先度の高い効果的な行動変容の選択肢を特定する。
・環境拡張産業連関分析やライフサイクル評価などの手法を用いて、脱炭素・循環経済・生物多様性の回復につながるとされる行動変容に伴う環境影響の削減効果を定量化する。
・上記の研究の発展として、自治体など地域別に環境影響の定量化や、脱炭素・循環経済・生物多様性の回復に関する将来目標を達成する行動変容のシナリオ分析などを行う。

　採用者には、産業エコロジー手法を基盤としつつ、チーム内の他の研究者（行動科学や社会シミュレーションの専門家）との連携を通じて、環境配慮行動の効果評価と普及方策に関する学際的な研究を推進し、研究成果の社会実装に取り組むことが期待される。

（業務の内容　変更の範囲）
　国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

５．必要とされる専門分野及び資格
以下のすべての要件を満たすこと。

・採用の時点で博士号を取得していること。あるいはこれと同等以上の研究能力を有すること。
・環境工学、産業エコロジー、システム工学、経済学、政策学、技術経営学、行動科学またはその関連分野のいずれかの学問を修めていること。
・産業エコロジー手法などを用いた環境負荷の定量化に関する経験を有すること。
・統計分析ソフトウェアなどを用いたプログラミング経験を有すること。

６．選考方法
　書類審査の後、面接を行い決定。面接を行う者には別途連絡をします。なお、選考にあたっては、以下の点を考慮します。
・日本国内の消費などに関する統計データの収集・分析の経験あるいはスキルを有すること。
・環境配慮行動と将来シナリオ探索に関連する研究手法（質問紙調査、社会シミュレーション、不確実性分析など）に関する知識あるいはその活用への意欲を有すること。
・研究成果を国際的に発信し、学際的なチームでの研究に取り組む意欲を有すること。

７．提出書類
・履歴書（写真添付、所定の様式を使用）　１部
・研究業績目録（原著論文、著書、総説・解説、口頭発表別に記載。投稿・査読中論文、学術論文以外の出版物、データ、ソフトウェアなどの掲載も可）　１部
・主要研究論文（３編以内、出版済み論文のほか、投稿・査読中論文、学位論文を含めてもよい）　各１部（PDF 形式）
・これまでの研究概要（A4 版１枚程度）　１部
・着任後の研究に対する抱負（A4 版２枚程度）　１部
（応募書類の返却不可。選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。）

　なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。
　また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

８．応募方法
　電子送付による。電子送付方法については、下記 14.の担当者あてにメールで問い合わせをし、その際、メールの件名を「環境配慮行動に関する産業エコロジーの研究員応募」と記載してください。

９．応募締切
　随時受付。ただし、適任者が見つかり次第締め切ります。
　博士論文の執筆を概ね完了し、博士号取得が近く見込まれる候補者の応募も可とします。

10．待遇等
（職種）特別研究員
（雇用形態）フルタイム
（１日の勤務時間）特別研究員　裁量労働制
　裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1 日について 8 時間 15 分勤務したものとみなします。
（時間外及び休日勤務の有無）有
（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給します。
　　基本給：特別研究員（年俸制 1/12 を毎月支給）5,652,000 円より（規程に基づき決定）

（試用期間）６箇月（試用期間中の労働条件同一）
（社会保険）国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。
（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。
（参考）国立環境研究所基本規程 https://www.nies.go.jp/about/disclosure/kitei/index.html

11．採用予定時期
2026 年 9 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12．雇用期間
採用日より 2027 年 3 月 31 日まで。
なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により 2031 年 3 月 31 日（最長更新限度）までの間に限り、年度単位での更新があり得ます。
ただし、雇用契約期間を更新することができるのは、満 65 歳の誕生日の前日の属する事業年度を超えない範囲内（採用日時点で満 65 歳の誕生日の前日を超えている場合は、1 事業年度内）とします。

13．その他
本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当します。
※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。
https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf

14．問い合わせ及び書類提出先
国立研究開発法人国立環境研究所
（住所）〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2
（ユニット名）資源循環領域
（室名）国際資源持続性研究室
（氏名）小出瑠
（E-mail）koide.ryu（半角で@nies.go.jp をつけてください。）

15．公募番号
R08-R-035